

令和4年度 進路先一覧

主な進学先

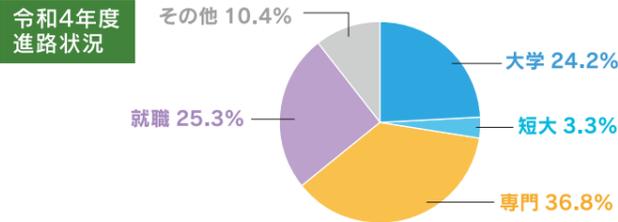
【大 学】麻布大学、神奈川工科大学、恵泉女子学園大学、相模女子大学、玉川大学、帝京科学大学、東京農業大学、日本獣医生命科学大学、日本大学、ヤマザキ動物看護大学、酪農学園大学、和光大学、北里大学、国士舘大学、東京家政学院大学、東海大学、他多数

【短 大】小田原短期大学、相模女子大学短期大学部、湘北短期大学、他多数

【専 門】赤堀製菓専門学校、医療ビジネス観光福祉専門学校、岩手県立農業大学校、大原簿記医療秘書公務員専門学校（町田校）、カコトリミングスクール、かながわ農業アカデミー、国際動物専門学校、国際フード製菓専門学校、湘中央生命科学技術専門学校、茅ヶ崎看護専門学校、千葉県立農業大学校、東京動物専門学校、東京バイオテクノロジー専門学校、日本工学院八王子専門学校、日本動物専門学校、八ヶ岳中央農業実践大学校、服部栄養専門学校、専門学校ビジュアルアーツ、町田製菓専門学校、横浜カレッジ、横浜スイーツアンドカフェ専門学校、山手調理製菓専門学校、東京調理製菓専門学校、TCA 東京 ECO 動物海洋専門学校、大宮国際動物専門学校、湘南看護専門学校、山手調理製菓専門学校、他多数

主な就職先

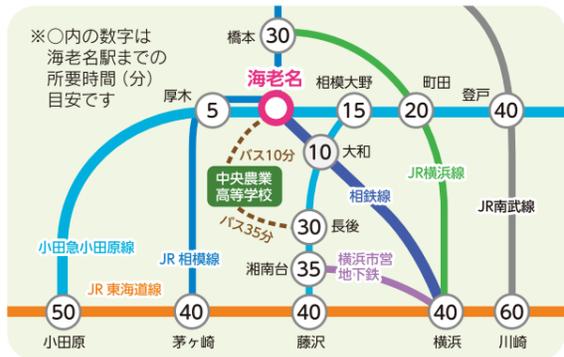
株式会社えひめ飲料東京工場、オーケー株式会社、ケンコーマコネーズ株式会社、さがみ農業協同組合、敷島製パン株式会社、フジパン株式会社、山崎製パン株式会社、雪印メグミルク株式会社、株式会社横浜ボンパドワル、株式会社ロピア、神奈川中央養鶏農業協同組合、サカタのタネグリーンサービス株式会社、株式会社タカノフルーツパーラー、東京地方検察庁、メルシャン株式会社、株式会社不二家、株式会社神奈川ミートパッカー、他多数



取得可能な主な資格・検定

	園芸学科	畜産学科	農業総合科
食の6次産業化プロデューサー (レベル1)	●	●	●
日本農業技術検定 (2・3級)	●	●	●
特別教育資格*	●	●	●
造園技能士 (2・3級)	●	●	●
生物分類技能検定 (2・3級)	●	●	●
トレース技能検定 (1~4級)	●	●	●
フラワー装飾技能士 (3級)	●	●	●
愛玩動物飼養管理士 (2級)	●	●	●
家畜人工授精師	●	●	●
文書処理能力検定 (ワープロ・表計算)	●	●	●
簿記・電卓計算・計算実務	●	●	●
食生活アドバイザー (2・3級・基礎)	●	●	●

*フォークリフト、チェーンソー、小型車両系建設機械



令和5年度 中学生体験見学会

HPから要申込
第1回……7月22日(土)AM・23日(日)AM
第2回……9月23日(土)

令和5年度 中学生個別相談会・学校見学会

HPから要申込
第1回……7月24日(月)AM・25日(火)AM
第2回……12月16日(土)AM
その他の期間は 電話にて問合せ

●生産物販売会 各学期に2回程度実施 (詳しくはホームページをご覧ください)

神奈川県立 中央農業高等学校

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田4-12-1
TEL 046-231-5202 FAX 046-231-1599
https://www.pen-kanagawa.ed.jp/chuo-ah/



神奈川県立 中央農業高等学校

Central-Agricultural Senior High School

命はぐくむ



「命を守り、育てる力」を身に付ける

「中央農業高等学校」は、明治 39(1906)年に「愛甲郡立農業補習学校」として創立された、歴史と伝統のある農業高校です。

海老名市の南に位置し、水田に囲まれた自然豊かな地域にあります。西には相模川が流れ、その先には丹沢連峰や富士山が望めます。県立高校の中でも広い敷地を有し、温室・水田・野菜ほ場・果樹園・牛舎・豚舎・鶏舎・実験実習棟などの充実した施設があります。そんな恵まれた施設・設備を最大限に活用し、園芸科学科では、おもに野菜・草花・果樹の栽培や、造園の施工・管理などを学習し、植物育成に関する技術を身に付けます。畜産科学科では、毎日交代で、多くの家畜への給餌、搾乳、集卵などの管理実習を行い、動物たちの命について学び畜産物を生産するための技術を身に付けます。農業総合科では、生産・販売、食品製造、栄養化学、流通・経営など農作物の生産から食品の製造、加工、販売までの知識・技術を総合的に学習し、身に付けていきます。

農作物栽培や家畜の飼育、食品加工などの実験・実習などを通して「命を守り、育てる力」を身に付けるとともに、「自然との関わり」、「協働の楽しさ」について学べる場所がここにあるのです。



①



grand design

神奈川の農業及び食品産業を担うスペシャリストを育成

グランドデザイン

01

CHECK▶【グラデュエーション・ポリシー】

育成を目指す資質・能力に関する方針

卒業までにこのような力を身に付けた生徒を育てます

- 農・食に携わるために必要な知識・技術を習得したスペシャリスト
- 課題解決能力を身に付け、効率的かつ創造的に解決できる生徒
- 自己管理能力を定着させるとともに、農・食における管理能力や目的を遂行する能力を発揮できる生徒
- 命の大切さを認識でき、地域や社会の健全で持続的な発展を支える意識及び態度を身に付けた生徒

02

CHECK▶【カリキュラム・ポリシー】

教育課程の編成及び実施に関する方針

このような学びを行います

- 共通教科の充実を図り、専門教科の講義と実験・実習のバランスを考え、知識及び技術の習得を重視したカリキュラムを編成する
- 産業界との連携を進め、デュアルシステム・農業体験実習・インターンシップにより実践的・体験的学習を推進する
- 専門科目及び農業クラブ活動でプロジェクト学習法を習得し、課題解決能力の向上を目指す
- 各学科が有機的に結びつき、連携・協力をしながら、新たな価値を創り出す実践活動を行う

03

CHECK▶【アドミッション・ポリシー】

入学者の受入れに関する方針

入学してほしい中学生像です

- 本校の学校教育目標を理解するとともに、教育活動に興味・関心をもって、意欲的に取り組む生徒
- 何事に対しても積極的に取り組み、目標に向かって挑戦する生徒
- 命を守り育てる意識と態度を持ち、他者を思いやり、誠実に行動できる生徒



②

園芸科学科

野菜、草花、果樹の栽培管理技術や農業経営、園芸植物の利用技術などを学びます。都市緑化や自然保護にかかわる技術、植物バイオテクノロジーなども学ぶことができます。3年生になると野菜、果樹、草花、造園の専攻別に課題研究を行います。



特色ある授業

- **農業と環境** → 農業の基礎、基本の学習
- **総合実習** → 野菜・草花・果樹・造園の栽培管理技術の実習
- **野菜** → トマトやキュウリ等の栽培技術の学習
- **果樹** → ナシ、ブドウ、モモ等の栽培技術の学習
- **草花** → シクラメン、パンジー等の栽培、花壇作りや管理方法の学習
- **植物バイオテクノロジー** → 組織培養によって同じ遺伝子を持つ植物を作る技術の学習
- **課題研究** → 専攻別に各自テーマを設定し、課題解決と研究内容のまとめ

時間割(1学年)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	野菜	体育	LHR	農業と環境	公共
2	草花	言語文化	農業と情報	数学Ⅰ	数学Ⅰ
3	公共	栽培と環境		数学Ⅰ	芸術音楽Ⅰ (美術Ⅰ 書道Ⅰ)
4	体育		コミュニケーション英語Ⅰ	体育	
5	科学と人間生活	総合実習	科学と人間生活	公共	コミュニケーション英語Ⅰ
6	数学Ⅰ		言語文化	コミュニケーション英語Ⅰ	保健

園芸科学科で学ぶ科目(週に何回授業があるかの目安です)

時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1	言語文化		公共		数学Ⅰ		体育	保健	科学と人間生活	コミュニケーション英語Ⅰ	芸術 ^{※1}	農業と環境	栽培と環境	農業と情報	野菜	草花	総合実習	LHR													
2	現代の国語	歴史総合	数学A	体育	保健	化学基礎	生物基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	家庭総合	総合実習	野菜	果樹	草花	造園計画	LHR																
3	文学国語	地理総合	生物基礎	体育	コミュニケーション英語Ⅱ	家庭総合	自由選択Ⅰ ^{※2}	自由選択Ⅱ ^{※3}	課題研究	総合実習	科選択A ^{※4}	科選択B ^{※5}	LHR																		

※1: 芸術、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰより選択 ※2: 国語表現、世界史探求、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、物理基礎、化学、論理・表現Ⅰ、造園植栽、生物活用
 ※3: 国語表現、世界史探求、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、物理基礎、化学、論理・表現Ⅰ、畜産、農業経営、食品製造、テュアルシステム、情報の表現と管理
 ※4: 科選択A 野菜、草花、果樹、造園施工管理
 ※5: 科選択B 作物、農業経営、農業機械、植物バイオテクノロジー

部活動・農業クラブ

生徒会 運動部

- バレーボール(男・女)
- バドミントン(男・女)
- 卓球
- ダンス
- 陸上
- ラグビー
- バスケットボール(男・女)
- 硬式野球
- 弓道
- 硬式テニス
- 山岳
- ライフル射撃
- 剣道

生徒会 文化部

- 写真
- 漫画文芸
- 和太鼓
- 華道
- 軽音楽
- 吹奏楽
- 合唱

農業クラブ(専門研究部)

- 野菜
- 造園
- 実験動物
- 環境科学
- 草花
- 酪農
- 畜産加工
- 食品加工
- 果樹
- 養豚
- 農業情報処理
- フラワーデザイン
- 養鶏
- 生活園芸

畜産科学科

牛・豚・鶏を中心に家畜の生理、生態から飼養管理、繁殖技術まで実践的に学ぶことができます。また、ヨーグルトやベーコンといった畜産物の加工や利用技術も学びます。1、2年生では農業や畜産の基礎を学び、3年生では自分の決めたテーマで研究を実践することができます。



特色ある授業

- **農業と環境** → 稲や野菜の栽培からプロイラーの管理まで農業の基本を学習
- **畜産** → 家畜の生理、生態、習性、飼養管理を学習
- **食品製造** → 乳製品や肉製品を中心とした食品の加工技術を学習
- **飼育と環境** → 飼料の分析や動物バイオテクノロジーの基礎を学習
- **総合実習** → 酪農、養豚、養鶏の飼養管理実習
- **食品流通** → 食品の流通やマーケティングを学習
- **課題研究** → 動物や畜産加工などをテーマに課題解決と研究内容のまとめ

時間割(1学年)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	総合実習	公共	LHR	総合実習	芸術音楽Ⅰ (美術Ⅰ 書道Ⅰ)
2	畜産	科学と人間生活	畜産	食品製造	コミュニケーション英語Ⅰ
3	数学Ⅰ	農業と情報		コミュニケーション英語Ⅰ	
4	言語文化	総合実習	体育	言語文化	公共
5	コミュニケーション英語Ⅰ		農業と環境	コミュニケーション英語Ⅰ	保健
6	体育		数学Ⅰ	公共	科学と人間生活

畜産科学科で学ぶ科目(週に何回授業があるかの目安です)

時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1	言語文化		公共		数学Ⅰ		体育	保健	科学と人間生活	コミュニケーション英語Ⅰ	芸術 ^{※1}	農業と環境	総合実習	農業と情報	畜産	食品製造	LHR														
2	現代の国語	歴史総合	数学A	体育	保健	化学基礎	生物基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	家庭総合	総合実習	畜産	飼育と環境	食品製造	食品流通	LHR																
3	文学国語	地理総合	生物基礎	体育	コミュニケーション英語Ⅱ	家庭総合	自由選択Ⅰ ^{※2}	自由選択Ⅱ ^{※3}	課題研究	畜産	食品製造/飼育と環境	LHR																			

※1: 芸術、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰより選択 ※2: 国語表現、世界史探求、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、物理基礎、化学、論理・表現Ⅰ、農業機械、生物活用
 ※3: 国語表現、世界史探求、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、物理基礎、化学、論理・表現Ⅰ、野菜、草花、農業経営、植物バイオテクノロジー、食品製造、テュアルシステム、情報の表現と管理

令和4年度 部活動実績

生徒会部活動

ライフル射撃部……ライフル射撃競技関東大会県予選会出場 全国大会県予選会出場
 ラグビー部……関東高等学校合同チーム ラグビーフットボール大会優勝
 和太鼓部……第12回 関東地区高等学校和太鼓選手権出場、神奈川県高等学校文化連盟賞

農業クラブ

酪農部……第6回 和牛甲子園奨励賞受賞・取組評価部門優良賞受賞
 第73回 関東地区学校農業クラブ連盟茨城大会意見発表Ⅱ類優秀賞
 食品加工部……第73回 関東地区学校農業クラブ連盟茨城大会プロジェクト発表Ⅱ類 優秀賞、Ⅲ類優秀賞
 各科代表生徒……第73回 日本学校農業クラブ全国大会北陸大会 農業鑑定競技会優秀賞3名・出場2名

学科

園芸科学科……トレース技能3級1名・2級2名・1級4名合格 造園技能検定3級2名合格
 労働安全衛生法による特別教育資格小型フォークリフト(1t未満)43名
 畜産科学科……労働安全衛生法による特別教育資格小型フォークリフト(1t未満)16名
 農業総合学科……食生活アドバイザー3級8名・2級1名合格 危険物取扱者乙種第4類1名合格
 文書処理能力検定ワープロ3級10名・2級1名 表計算3級6名
 労働安全衛生法による特別教育資格小型フォークリフト(1t未満)38名

農業総合科

3年間をとおして農作物の生産・加工・マーケティングまでを総合的に学習します。付加価値の高い農業経営の能力や食品関連産業における幅広い視野を養います。

2年生からはアグリビジネスコースとフードサイエンスコースに分かれて、より専門的に学ぶことができます。

- アグリビジネスコース** 農作物の生産からマーケティングまでを経営の視点から学習します。
- フードサイエンスコース** 原料の加工特性、加工食品の製造技術、食品の成分分析、栄養を学習します。

特色ある授業

- **農業と環境** → 農業の基礎、基本を学習
- **食品化学** → 食品の栄養成分について学習
- **栽培と環境** → 植物の栽培、環境について学習
- **食品微生物** → 食品に利用する微生物について学習
- **農業経営** → 経営技術を学習
- **食品製造** → 食品の加工技術を学習
- **生物活用** → 農産物の活用を学習
- **食品流通** → 流通の仕組みを学習
- **地域資源活用** → 地域の活性化の方法などを学習
- **情報の表現と管理** → PCを使った広告表現の基本など情報を表現するための学習
- **課題研究** → 各自テーマを設定し、課題解決と研究内容のまとめ

時間割(1学年)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	農業と情報	言語文化	LHR	農業経営	芸術 (音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ)
2		科学と人間生活	総合実習		
3	体育	農業と環境		言語文化	体育
4	公共		数学Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ	コミュニケーション英語Ⅰ
5	数学Ⅰ	食品製造	公共	科学と人間生活	公共
6	コミュニケーション英語Ⅰ		保健	体育	数学Ⅰ

農業総合科で学ぶ科目(週に何回授業があるかの目安です)

時間数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1	言語文化		公共		数学Ⅰ		科学と人間生活		体育	保健	芸術※1	コミュニケーション英語Ⅰ	農業と環境	総合実習	農業と情報	食品製造	農業経営	LHR												
2	現代の国語	歴史総合	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	コミュニケーション英語Ⅱ	家庭総合																					
3	文学国語	地理総合	生物基礎	体育	コミュニケーション英語Ⅱ	家庭総合	自由選択Ⅰ※2	自由選択Ⅱ※3																						

※1: 芸術、音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰより選択 ※2: 国語表現、世界史探求、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、物理基礎、化学、論理・表現Ⅰ、作物、食品化学、食品微生物、情報の表現と管理、コンテンツの制作と発信 ※3: 国語表現、世界史探求、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、物理基礎、化学、論理・表現Ⅰ、野菜、草花、畜産、植物バイオテクノロジー、デュアルシステム

アグリビジネスコース

時間数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
2	課題研究	総合実習	農業経営	食品製造	生物活用	LHR					
3	課題研究	栽培と環境	食品流通	地域資源活用	情報の表現と管理	LHR					

フードサイエンスコース

時間数	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
2	課題研究	総合実習	食品製造	食品化学	食品微生物	LHR					
3	課題研究	食品製造	食品化学	食品微生物	食品流通	LHR					

主な学校行事

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 4月 始業式、入学式 | 9月 修学旅行、中学生体験見学会 |
| 5月 遠足、中間テスト、インターンシップ説明会 | 10月 中間テスト |
| 6月 体育祭、農業クラブ発表会 | 11月 秋輝祭(文化祭) |
| 7月 期末テスト、球技大会、終業式、学校体験見学会、中学生個別相談・学校見学会 | 12月 期末テスト、終業式、中学生個別相談・学校見学会、特別教育資格取得 |
| 8月 夏休み、夏季実習、農業体験、特別教育資格取得、インターンシップ、始業式 | 1月 始業式、3年学年末テスト |
| | 3月 卒業式、1、2年学年末テスト、修了式 |

在校生の声

— Interview —

園芸科学科

園芸科学科 高畠 咲梨

学校生活について

もともと植物に興味がありこの学校に入学しました。授業で覚えた植物を街中で見つけると私はとても嬉しくなります。日々の授業で植物について学ぶだけでなく、日常を彩ってくれる多くの知識をこの学校ではたくさん吸収することができます。実習の授業もあり、実際に花壇を作ったり野菜を育てたりなど様々な専門知識や技術を学べます。また、所属している和太鼓部では、文化祭はもちろん地域のイベントやお祭りなどにも参加するなど充実した学校生活を送っています。

将来の夢は?

幼い頃から習っている華道や所属している和太鼓部の活動など日本の伝統文化にこれまで実際に深く関わるなかで、将来は自身の視野を広げるため、近隣アジア諸国の言語や歴史など自ら世界の様々な文化に触れて学びたいと考えています。



畜産科学科

畜産科学科 古田 光

学校生活について

1年生の頃から家畜に触れ合う授業が多く、それぞれの家畜に合った管理方法や育てるうえで大切な知識などを座学だけでなく実習を通してより実践的に学ぶことができます。また、学校産の牛乳や豚肉、卵などの生産物を原料とした畜産加工の授業もあり、自らの生産物を利用することで「命はくぐみ、命をいただく」ということの大切さを実感しています。授業だけでなく、学校行事や部活動なども友人と共に協力しながら取り組むことができとても充実した楽しい毎日を過ごしています。

将来の夢は?

卒業後は専門学校へ進学し、基本的なアニマルケアなど動物看護に関する幅広い知識を身に付け、ヒトと動物の双方へ寄り添い動物病院を安心して利用してもらえる愛玩動物看護師を目指したいと考えています。



農業総合科

農業総合科 横尾 蒼太

学校生活および将来の夢は?

「ああ、百姓になってみたいなあ」と思い、この学校に入学し、今まさに農業の専門科目を楽しく学んでいるところです。そもそも「百姓」とは「百の姓を持つ」、つまり百の仕事が出来るという意味です。そして農業総合科は、作物の栽培から、食品の製造、さらには流通まで幅広い分野を学ぶことができます。さすがに、百とまではいきませんが、多くの知識を身に付け、それを知恵として、ただ作物を育てて収穫するだけではなく、農業を利用した様々な可能性を引き出していきます。そしてこれからは総合的にプロデュースしていく農業を心がける必要があり、こうした視点は今の時代とても大切なことだと思っています。このような学びと並行して、仲間との楽しい高校生活を過ごせることもこの学校の魅力です。



園芸科学科でのキウイフルーツ栽培



畜産科学科での養鶏管理



農業総合科でのジャム製造